

第 40 回 国頭地区中体連ソフトテニス大会要項

1. 主催 国頭地区中学校体育連盟

2. 共催 国頭地区市町村教育委員会

3. 期 日

夏 季 総 体	平成 25 年 6 月 8 日 (土) 午前 8:30~
	6 月 9 日 (日) "
	6 月 10・15 日 (月・土) 予備日
新 人 総 体	平成 25 年 12 月 7 日 (土) 午 前 8:30
	12 月 8 日 (日) "
	12 月 14 日 (土) 予備日

4. 会 場 名護市営庭球場 (雨天時：屋内球技場) 国頭村かがんじ庭球場
(新人戦で使用)

5. 参加資格

- (1)国頭地区中体連加盟校で中体連会費を納めた学校
- (2)チーム編成は学校単位で学校長の認めたチームとする。
- (3)引率及び監督は、当該校の教員とする。

6. 企画運営 中体連ソフトテニス専門部 諸喜田 亮 (名護)、比 嘉 正四郎 (今
帰仁)

宜志富 勇 (本部)、松田 直人 (国頭)、小橋川 仁 (名護)、嘉味田 裕樹 (金
武)

7. 監督会 夏季総体・・・平成 25 年 5 月 22 日 (水)

新人総体・・・平成 25 年 11 月 26 日 (火)

◆大会要項確認 ◆協議事項話し合い

◆抽選会

8. 申し込み 夏季総体・・・平成 25 年 5 月 15 日 (水) 5 時

新人総体・・・平成 25 年 11 月 19 日（火）5時
※学校単位で、東中学校（新城基之）へ提出です。

9. 競技方法を予定。

① トーナメント形式とする。新人戦の団体戦・個人戦は、決勝リーグ

② 7ゲームマッチを原則とするが、5ゲームもありうる。

③ 試合球は夏季総体は赤 M、新人総体は N ワンボールを使用

する。

④ 日本ソフトテニス連盟競技規則を適用し、国際ルールで行

う。

新ルールを適用する。（平成 16 年度完全実施）

— 1 —

⑤ 監督会決定事項を併用する。

⑥ 団体戦チーム編成

◆ 夏季総体は学校代表 1チームのみの参加とする。

◆ 新人総体は A・B 2 チーム参加できる。

⑦ 個人戦参加組（ペア）数

◆ 夏季総体は 6 ペアまで参加を認める。

◆ 新人総体は 8 ペアまで参加を認める。

⑧ 審判は生徒審判、依頼審判を併用する。

⑨ 団体戦 1 戦目は 3 ペア対戦する。ただし、2 戦目以降は 2 ペア先取で終了する。

⑩ シード制の採用について

◆ 夏季大会は別紙参照

◆ 新人大会は新報杯の結果によりベスト 4 をシードする。

⑪ 団体戦の組み合わせは、各監督で抽選し、個人戦は本部抽選とする。

⑫ 大会当日は晴天、雨天に関わらず 8 : 30 に監督会を行う。

を行う。

⑬ 開会式には選手全員出席し、終了後、顧問において選手の容姿点検

10. 監督会確認事項

① 選手はユニフォームを着用し、テニスシューズを履く。

② 背に B5 版大の学校名と苗字入りのゼッケンをつける。（プリント可）

名 護
島 袋

◆ 学校名と苗字のみを入れる。〇〇中のように中はいれない

◆ 全国・九州に準じる。

③ 中体連の統一要項を順守する。（例、そり・染髪・パーマ等）

- ④ ごみの処理等は各学校で、必ず責任を持って持ち帰る。
- ⑤ 選手・応援のけが、負傷等は各学校で責任を持って処置する。
- ⑥ 団体戦の選手変更は開会式の前までとする。個人戦の選手変更は原則として認めない。
- ⑦ 団体戦を先に行い、試合進行は原則として対戦表の通りとする。
- ⑧ 団体戦のオーダーは毎回本部へ提出する。
- ⑨ 各監督で安全面の配慮をする。
- ⑩ 各学校で熱射病等に注意する。
- ⑪ 各学校の専属カメラマンのマナーは注意しておく。(試合の邪魔にならないようにする)
- ⑫ ゲートボール場側のトイレの使用には注意すること。
- ⑬ 南西ビルの駐車場での練習はしない。保護者の駐車もさせない。
- ⑭ ベンチには、登録されたコーチ1名が入れる。

※駐車場にて、大型車専用の場所に父母の車は駐車させないようにご協力お願いします。